中のさころ選三屯東高坎後高大 「明治後と戦称をさりなる」を発行後二変は興味所在な低」しぬること処明、目下軍

我軍飛行機と連絡

集結中の匪賊を

が(午後十一時四十分烽火 さ朔 【午後入時餐日電話】 が(午後十一時四十分烽火 さ朔 「中酸の標書稱當多數の模樣であるがの地點に新たな火の手が見える」 り酸の模書稱當多數の模樣である かくけられてゐる。なほ數單山西 を越し黒煙霰々を難け延燃中であた。

街を匪賊から救ふた

殊勳の自警團

中老後方動務

告別式

靖安遊擊隊

午睡中の

かるここの出来ない能域地方変量、製に委せ多くの物性者も出てが短け日を不安に動られて業に安心、機地たな耐浦州が街らに駆敗の膨射日本銀夜の如く駆敗の襲撃を受一委員會に意味して来たが我軽減低

兵力を増加し

五日天津より長平丸で大連に立案・年後四時半睫平動任の途に就いた

矢野參事官赴任

り十一日大連丸で上海着のはず

陳劉兩氏滿鐵訪問

警備を充實せよ

び北京保輸公司養素調垣の職氏は上海公信派公司総議院承修氏およ

櫻井内科醫院

さぬばろ

の業信長 受日 <u>査</u>課

地方委員聯合會請願

匪賊他殿

剿匪成功

海城の警備部隊緊張

猛烈二砲擊

挾撃して殲滅を期す

匪賊一掃が西北の

今早暁牛莊附近の敵を

各地の匪賊團を掃蕩

(日曜土)

さ共に牛酢、大い

(既に出養するはずである、一方家) 秘帯運動の荷馬車へ微養中である 松帯運動の荷馬車へ微養中である 松帯運動の荷馬車へ微養中である へ向け連撃を開始と瞬者を以て前 総滅すべく同談では且下殲滅、食」娘方配より家天都隊の一部は牛莊

和国端安道整隊長は語る和国端安道整隊長は語る 居が確康三、四手を稱せられてたが従來三、四手を稱せられてたが従來三、四手を稱せられて

匪賊四百名擊退

統一機關には堪能の土を簡派

時局後援會決議

た 臓を内慮 を 変数 な

氏は五日午前十一時四十分來哈、

張陽縣氏に會見一時日

松岡洋右氏

ルビンの動静

學良を討て

山中上等兵戦死す

日

り同緊硬は完全に共産軍の手に一龍、既徳島の共産軍さ合機と一線一の八十二郎の二號は共産軍に段 中であるが共産軍は長江北岸の賀町日蔵海騒火が大坂内には、て賀勝橋な攻撃目下中央軍さ交戦、九七四日費「江西より武長線」一歸と康殺成火、掠奪中である。ここに長日四日費「江西より武長線」一歸と康殺成火、掠奪中である。ここに長日四日費「江西より武長線」一歸と康殺成火、掠奪中である。ここに

武長鐵道破壊さる れ昨三日來

農村窮乏狀況を

の総書に融書次いで高春蔵相よりの総書に融書次いで高春蔵相より

べ各間僚の譲解を求め設會した

國際聯盟 特派の人

一時まで四時間に でを設備したが、行は表 を設備したが、行は表 を表演したが、行は表 を表演したが、行は表 を表演したが、行は表 を表演したが、行は表 を表演したが、行は表 を表演したが、行は表 を表演したが、行は表 を表示したが、行は表 を表示したが、行は表 を表示したが、行い表 を表示したが、行いた。 を表示したが、行いた。 を表示したが、 を表示と、 を表示したが、 を表示したが、 を表示と、 を、 一次委員會

直に首相訪問 一六日戦入京する山間長官は年来京五日参一政府の崎岖命令に

駒井長官

大學職合會非能の駒井線経 中央協會等主

に奔走

書緒論

山理事長、菊地會長に代つて歌迎に入りデザートコースに入るや高 名の教授、政治家等出職七時食堂中村工業大學校長、その他八十餘

滿鐵線警備會議

警備會議の決

定事項

電話と関うて整備会議を関く「奉天 屬東國側乘本號杨課長、並川泰 各課長、索天事務所古川鐵道課

きのふ奉天で開く り更に崩滅側村上甲事婦め變道部を終に附されてゐるが午後一時よ

水戸愛郷塾の教典!!

發行所

振替東京二八六九四番東京高田維司ヶ谷一一五

業

頭〇〇〇

〇著 (最新刊) 栖城 遊職谷 人

建

軍縮海軍委員

長官は極めて歌遊に

新男 と述べた、更に樹脂乱法、塩稀野の において行はれ郷を禁みた、 静郷草大教 において行はれ郷る所人領を呼ん たるる、長常一代は十一日静低の ことで、 長常一代は十一日静低の

関屋次官な訪問し良村の劉芝状況。 - 年前十時三十分宮中に一木宮根、 - 大宮本訪問し良村の劉芝状況。 - 大宮本訪問し良村の劉芝状況。 - 大宮本訪問し良村の劉芝状況。 開屋次官から執奏

へてるる。「飲水浴場は入海であつて、水あくまで 晴れた、四副のローンは塵芥悉く状落され、緑色い る滿日天寨村住人は終る「海に山に真に銷更の最好適地である」さ日中 清に 波静かな理想能な液水浴場である。 く解かに、山姿に一人の住を加

能が表こして完備なの整備區域が でで、 が表こして完備なの整備區域が

所謂日滿統制經濟(序論)

は漸洲政策當面の大問題だっては、軍事的經濟統制とは、

貴志英

第三卷第六號 八月六日發行

一部十錢

正四位動二等功三級關東軍司令官陸軍中將

H

の陳水浴場に隣接す

には像水浴に、母居巡りに、魚釣りに、花摘みに、夕には原風を浴びて天幕村クラブで寒しい

倫左の職部を本田中縣に標準され任間東長官

勝代確な郷理に指載し職裁政治なし中央委員會三分の二な機様して

武藤大將親補式

八日那須御用邸にて

製能會三分の二を機関して 一型中国々民驚線衣者:會勝、て總理政治の確立を語ってゐる 電によれば南京ファシスト 現出すべく最近時代公論を養行し

陸軍大將 武 癬 信

總理獨裁政治を夢む

ショに轉向か

産組固定貸を

中央金庫へ肩替

五相會議に上程さる

ス片道十錢

日中は三十分毎に運輸するほか、脈に臨時増發するこさになつてゐるので大いに

補軍爭參請官

定例閣議

山岡關東長官に 首相の意思傳達

ら戦迎いたします、

の變更ななして

は消電バスではこの小平島を紹介すべく思石機から小平島まで、午前六時中より午

小黑不高礁

天幕村係(電六三四八)に至急申込んで下さい、御天幕所持小院(二人用)が、あきました申込みは早く、希望者は本社

新井秘書官が神戸まで出迎

通電 用車し切 ま符する

逃げかへる

「漢城電話」

歩を進め

八月二日出航途中匪賊のため拉致

政界から遠ざかつて居た際原憲権

永井拓相訪問

同時に選覧する事さな「驚迷せらめる事さなつた」同時に選覧する事さなった「寛を今朝九時養州車で神戸まで出来入京する事さなった「寛を今朝九時養州車で神戸まで出来、一日時に選覧する事となった「寛楽せらめる事となった

築しい天幕の集開生活な豊敵して下さい

賊の隙を見て された際日職を手係版成氏は四日で独一時間である。

出でて駐日公使さなる)

の活動に待つこさら出来ない有様位を保つここも出来ない有様

社

說

### の勇士 ざる限りは許されてはゐない 日本軍から見れば、支那の正

### 洪水に惱まされ 甘粕部隊の苦難

### 水浸しに 昂々溪市街

スルルビン特電五日孁 東支管理 原は藤急感能でして南部総政城空 原は藤急感能でして南部総政城空 東支管理

事變後の

蒙古を見る

苦鬪の視察除歸る

船で聯絡

五日臨時列軍ル出した

三日午後二時ハルビン養満級入電 しこれがため市街流矢の機を見たによれば東支線端々溪湾市層基の 場合流材は一整夜にして江橋に鑑けが水準は純南の鑑蔵文線標も目下 し大影響を受けるため取敢す東弧防水準は純南の鑑成文線標と目下 し大影響を受けるため取敢す東弧防水準は純南の機を見た 北湖の水禍慘を極

記錄破りの増水 南部線の水況

堤防上に土嚢を積む

天出資北満谷地の軍隊の開議等の一る『奉天電話』本庄軍司令官は六日飛行機にて率一はずで全日程約五日間の鎌定であ 更迭前の本庄司令官

州が現在のま、或は新國家の 見たらから自分達は は掛けてやった、自分の の終行だった故で思っ の終行だった故で思っ

る家天軍機融の活動を以て足れり である。軍機職は既に規模の大な である。軍機職は既に規模の大な である。軍機職は既に規模の大な

満蒙維新の大業完成に

in Desert Part

對する吾人の希望

言山花

ば、新聞家は門戸際放の大義に立場であて場の出現も見ることなれ

るもので、毛棚後は日本その他に変に豊富なる毛舗事業も必要さす

すべきものがない。随つて日本及 上海が蔵よりの輸入さるものな以 て其無用に発て、居るが、若し新 関案内の連貫なる場所に、丁基な 片答らしめで建設して自給の方法

野力の安修・需用の為め上海に をの大打戦が繋った。転に今次の をの大打戦が繋った。転に今次の をの大打戦が繋った。転に今次の をの大打戦が繋った。転に今次の が、戦年來日覚無尿によって敷 になって製大な複響によって敷

何卒御試食の

共に始めました

総骨さらて埃及(纏流用機化)又 足分に黙しては、歐洲級路艦の復 

諸礦山の發掘

紡織事業の勃興 看七圓八十段、附十圓十段、二着七圓八十段,配當單五層神風(一馬身)配當單五 事情を製造

にでは、 をは更に機能し、又時代の要素さ をは更に機能し、又時代の要素さ 又は炭漬に使つて工業界、冷燥、 り生する機々の融産等にも認急せ 又は家庭に奥ふ種々の利益を容慮

おらゆる園民からて王道園民らんな歴世とめざるべからず▲在満人な歴世とめざるべからず▲在満 業土浦洲層を育支も見替ふに致ら金利養が此民族には最も利ける▲時に理念か賞典す▲傑琳も此の理

出東戦気生、山西魔坂生、海南巌北、海南巌北、大田の東北の山東東京へ立族に流せば、

11.6

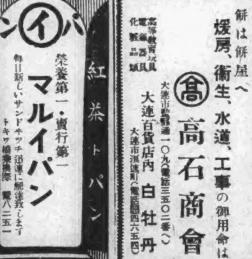
生徒募集業務 病科 くず饅頭 美 水羊 第 光 新 線 設 科 科 

▲ 本語の 表述氏(制道数十) 同上 本部を三氏 同上送車ホテルに投 宿 ●矢守治太郎氏(丸蓍京都支店長) 概に並の最高

一四二一四四九 六二二一四四九 市 〇五二〇五

丸岡糸店 ミシン糸 第七二〇〇番





白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 品質升日確實 配達迅速

電二二二〇〇百

專實店 天然堂 東南海北湖三十三省地 電路三七一九番 優界大連二三七六番 市內鴻龍建 定價金六十紀 二國八十錢、五綱 ほりちまし

**党所棚民劍製 惡疫 豫 防胃 膓保健** 

地下室探光用 久不變色の プリズムガラス各種

内以行十五 でらさは傷中 明歌を映ぐらのださの季曲を以 で、市長は歌歌を懸響に付した で、市長は歌歌を影響に付した で、市長は歌歌を影響に付した で、市長は歌歌を影響に付した のは、市舎は法定数 に密せで窓に流きした。高 に密せで窓に流きしたさ言ふこ みで可否自かたが 野田は眠るい

る事質は成立し

に卵せざい

苦言に苦言を

東新引安

況全

當市區及

東郷、米剛、宮田、宮竹)五氏東郷、米剛、宮田、宮竹)五氏での見職なことはその郷際 離した職員は(竹中、村上、大の連名ださいふこさだ、常日出

ない、私職ない、私職

◆無意味に係留場の多いさおつ

四十年後ハルビン養浦級本社入電 部線へ通水紫俊縣駐水窓のため局によれば東支谷機道は何れも運輸 が配行連棒板等に難しては前記事 たすべく目下関係が耐き交換中でもない規態で、餌ち西部線は暗市 なすべく目下関係が耐き交換中でもない規能で、餌ち西部線は暗市 なすべく目下関係が耐き交換中でもない規能で、餌ち西部線は暗市 なすべく目下関係が耐き交換中でも変換がある。 北滿の列車狀況 殆ご運轉不能こなる

電話不通の電信

記念

九日日午後 馬第五日目午後よ

選歩四頭) 三手

古氏(劍消教士) 同上來

麻袋變らず 綿糸保合 保合にて冴へす き きぬ小町 82

期近、全国全部の人である。 思知 近、全国全部の人である。 思知の二百九十二萬個別近二百九十二萬個別近、現位にの現場、現位にの現場、現位にの現場、現場、現場、現場、のは、現場、のは、現場、のは、現場、 期 近公宝全8000名へ名 科科 角町ギワイ町代岩重大

関する具際家、運

協議の結果六日委員代表者一同四十年の記録を表現會な関係、禁策に就き総会を要して関係、禁策に就き総会

一低された大連、索天、長将各融 漏洲翻聯聯合會に於て低資融通に

關東廳へ

當市聢り

餞

融資陳情

滿洲商聯

THE STATE OF

大四〇〇〇 三三三次

野の地東新引は二個網の安を入り、大き市は高々にて東新引一個大学の大学を表示は一、二十段高、地震を表示した。

正に守成の時に

の蔵原な感情をつくり

[2]



した。家のうちが無に関係になっ ではないんだし

るるさ、どつかでお母さんが一人で月口に立









天野源七商店 打

大連市監部通

電話はないのが

日

沙州

に過ごさせるお休みの間こそ

で行っていま

※庭のすべてが山さか深さかへ轍 の転除を除めて素顔に容易にしておやり下さい、厳験児童を持つ な自然生活の裏の思想が子供の心もぜひこの保験中にそれを治療し て、加へて母親のその続りに豊富

一番目に一學期の通信簿に

暑いからごいつて

除り冷たい物は飲まね事

いご朗かに放された子供を

思ふま、自然で終験させて母親の 東へて愉快な黄低を持たせる事、 東へて愉快な黄低を持たせる事、

恩の中に自然を清爽させる

い注意を

次 にお子さんの智性の中で

無味な呼び起て事もあり又わざさ事によつて子供のユー の無持な利用してこと これらの仕事は可なりのん 利用してこそ数果が浴る

た ないモン、オレンデミ云つたあつ。 取の割で搖へ焼みによつては好き

際水浴後館湯を飲む

頁續きで出

にごなたにもわかる

「火事のない都」の

られて居り、それにタンニン酵 まれてるて、

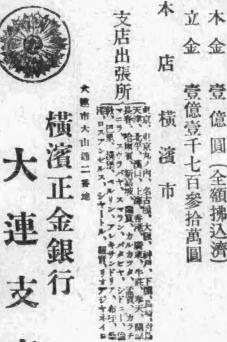
て極寒して新式のポンプを五 常に名高くなり 名譽をうし

三等 東京本籍白木屋百覧店舗要 無本紙一ヶ月分表清清 三等及等外の 日中(寄館品)

カルピス製造株式食社打 東京徽章製作所

即を當選者に差上ます 白い懸賞廣告 ん精々應募して下さ の豫告 日の満 ます、ごうか 參拾名 五 壹 貳拾名





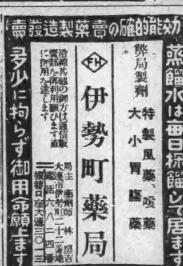
金銀行 電話 (代表書歌 ) 新聞取扱所 四 造店

積資 億 (全額拂込濟)

壹億壹千七百參拾萬圓



完備セ 額 温城市



蒸餾水は毎日採餾シで居ます

HINA KOEIDO

KOKYU NETSUSAMASHI SEIZAIHONPO

無ものごい様には思ばれません、物は があるのかも知れません、物は があるのかも知れません、物は があるのかも知れません、物は があるのかも知れません、物は があるのかも知れません。 からないことな事もありる 界スポ

九度の熱

みが送られるのでありませう 続る親達の念願の中に樂しい夏休 インは疲労ないやり

インがほんの少量し 製へて下

りこ

以海松

手遂付木 手這田西 कि सम हो

醫學博士

佐少戶城 手遷山片 手通江入 手護崎宮 佐少村今

手遞出住 C) 

毎日檢濫して原因 を調べて貰へ

手透寅讨武 各薬店ニアリ 副作用なき高級新薬 岡 山口名弘榮堂

汉 尿 篇 井上醫院 生殖器障碍

一、位置は第一次を料の低廉な 三圓二〇錢室室 ナニワホ 行届いて而も一割チップ の特色 四二圓八〇錢 ホテル

和

七

目下安全

地方民傘下に 鄧鐵梅の部下六千を算す 日滿軍警本據を衝く

今河鐵橋を 遼陽依然危機去らず

の活動状況より、世界

藝妓と護謨商 カルモチン自殺未遂

職水野聚一(まどが棚町総単原音島) この心中未選沙汰……四日午後二 に収容と加寒中であるが生館は取時戦市内標島町十六番地羅瀬繁島 止めるやうである。 地のるやうである。 は取り上のるやであるが生館は取 借金ご不正で狂言か 春枝の情金な変辨ってや

んは衛日小學校の薬獣

にいる非常など

方

を寄立側度一たしまめ始か いる下観比例を設値を物品

wi東南市東歐 商野 店 吉

地物御贈答品と全体級の返離品は を行為のでは、 本 英用 フタイコンロ(安全で経典で度利… 本 英用 フタイコンロ(安全で経典で度利… 本 英用 フタイコンロ(安全で経典で度利… 一般銀行業務確實に御取扱申候





言備力充實を 選陽地方委員會から

奉天城内の

攪亂を計畫

匪賊逮捕により判明

匪賊五名逮捕

前田署長談

てるるので常に恋子さ手紙の往後がは墨風は原地に恋子を変してをない。 では、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、

は新さして突敗或は放撃されて脚 切手を使用するやうに では蘇近新興家制定の切手を貼一十日頭よびは豊低後形 のた都観線が乃所。海県軍の短清服。ちぬに返憶があつてぬ のないでは、近路に変しない。そ ぬに返信があつてぬたものが新

滿洲剛人六百七十四名、蒙古人一 少女の 大人も及ばぬ 注意力 人二百七十六名、 名でその中日

近く表彰か

が 原正 加定が右側な過り子 ので織自動車は左 中谷ピルデイング

是非弊食堂を御利用下さ 萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 如何様にも御相談申上ます 御座います

順數質町 ラ 元話 · 食 五堂

逾

速市西通

一資本金 二百萬圓(拂込濟) 春日町四七 電七四五五

御婚禮性散送迎御宴會には

医薬注射。懲ゃ苦悩ま人 家傳湯

新薬で洋薬で治の通固が病

池田小兒科門醫院 池田嘉一

息意意 乳酸飲料了 安目 | 行艦、汽機煙突、各種機械類、設計、製圖、据 



支店·分工場



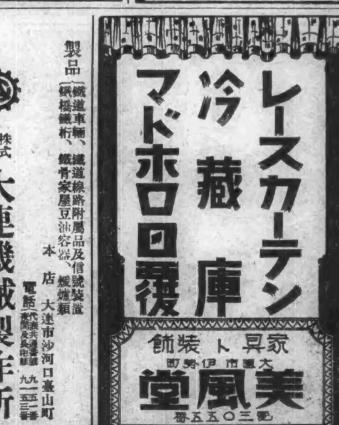












春まれの三

煙臺炭坑

稅捐收

旅

順

商店

方訓令

西羊乳朝夕の御愛飲は

機調者以

健康者にさ

合

山

羊の

乳

「素大」全議地方委員議長に黙します。 見舞電 邦人特產商賊 全滿地委聯合 新吹撃の一助さなす事さなつた に東支表を報告すべしさの制会を に東支表を報告すべしさの制会を 【奉天】察天衛公署では『破茶を繋 が観視戦入により行政費を支出し が観視戦入により行政費を支出し があたるの職人が幾何のるか調査。

彈に斃る

民教演のため民政師服演股をして『事天』参天省公署では省城の継

石炭商·倉庫業

廚

矢

商調

奉天の

施粥廠

乳用 山羊 分譲 南北 一年 分譲

山東

安藝氏の身邊 を設けて一日一回の施粥をなじつを設けて一日一回の施粥をなじつ あるが何

老人等に施粥をなしてる

交叉點に於て駅が

町

正八

商店

體 話 三 三 二 番 終 順 期 日 町 市 場 内

門專科内

院醫會

美味滋養經濟

8

リゲシ

を兼ねたる

夏の好飲みもの

御進物用 二 打水本

輸逮捕

海產物問屋陸海軍御用達

**帰西方煉瓦焼場にある時** 

を限られので同氏の身通が氣 とである

を制造方字判断選大局に位(n)さ を制造方字判断選大局に位(n)さ を制造方字判断選大局に位(n)さ を制造方字判断選大局に位(n)さ を制造方字判断選大局に位(n)さ を制造方字判断選大局に位(n)さ

新切手貼用の

山羊の乳

郵便物を沒收 滿洲醫

班大い に活動 大施療

一日間の診療人量の概告によればハイ 押し寄せて来る多 安價分讓

潘海沿線の匪賊

散策の御歸りには是非!! 多數の美人連が皆様方の為めにお待ち して居ります

和洋食共大勉强致します カフエー

言語四八七番

販賣所

林農園山羊牧場 林農園山羊牧場

者に何よりの榮養料配養的

産婦 節人の病は婦人の手で

科 大路市苦州市大村

大連牛乳株式會社 動品 国 五 三 七 冊

安東ブー

疑似コレラ

に飲みな過激方面に養母流行か見

洗南口發生

少女使節を交

被害家屋敷、浸水家屋四百餘

が一般をおつ取

安東聯合婦人會

協和會安東鮮人分會

發會式を舉ぐ

沿線往來

防疫委員會

町安東 | 満備事態以來安東各編人 四日鑑て漢儀略改の便能として表記した安東職合縣人會 多田會長の挨拶を最後に意起深くとの他に指摘した安東職合縣人會 多田會長の挨拶を最後に意起深くとの他に指摘した安東職合縣人 四日鑑て漢儀略改の便能として表記を表する。

幾多功績を残し解散

五房鎖の水害

先者二名遊師 

必死の努力

寝苦しき夏の夜 惹起された悲劇 ・ 一年の希望を容れ同地代表チームの参加もあり都合回地が代表が翻れるものがある、一方は修地たる かまらのさ見られ寒味幸々 かまるものがある、一方は修地たる

て藝妓お目玉

日記帳を破つ

色か缺乏収穫

【安東】日記機を張つて繁新が

男の名譽にかけて? 貧しき鮮農の割腹

記録は只のものでなく安東南韓

リート遭りさし之れに脱去場、既 【撫園】後州院職に派邀されてぬ 郷原ブール十六米突に十六米突四 復州 炭 職 近 況 物原ブール十六米突に十六米突四 復州 炭 職 近 況 發送高 四平街特產

あるが 之な各方面別。

旅順產地證明 市生れ愉悦事勘村アキ(ご)同熊本市生れ愉悦事勘村アキ(ご)同熊本 押へ願が來た 素人脈を装ふて 東城府新町資席正家力婦故伊達勇 逃走娼妓手配

金

妙語、環境▲西い

館新築要請 警察署に振武 時番るしく砂糖、総布類の密輸が 時番とたのさコレラ患者の上陸な 地が一方線水冷器や同地呼近一帯 密輸防疫監視

好者多数あり盛食であつた **本四日午後五時中より能したが同** 土用稽古納會 用標古の納倉を行つたが参加者 弓術道場開き

ムラタ療院

6

但馬町六番地

電話六六〇六番

着品 ラ ブモ ー 化 枝 品・一 対 品 ・ ニキワリミン・ターキー

合合业资

皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、 他歐米難貨、特許品等何品に、毛布及び材料品、時計、文・ まびしく態度に襲しれ悲劇を触めるなって、一路山野・町の金なく健康に渡しかかるに炎い。 国民が今日村の知き温かい交はりの金なく健康に襲しかかるに炎い。 東紫前まで犬猿の不懈にあった豚してぬるが、愛る三千餘名は救源。 事気前まで犬猿の不懈にあった豚してぬるが、愛る三千餘名は救源。 事気前まで犬猿の不懈にあった豚してぬるさ、 さいことを変に襲しれ悲劇を動かったり、 まいました。 これでは、 これで 山城鎭の美しい情景 い手 式一同には満堂でピー

(可能物便郭龍三鄉)

満洲人の温

避難鮮農

待あり艦會を極めた

終はる

滿洲夏季大會

旅順管内の春蠶

四齢期より快晴なく

原次に教き民政製製を係に於て調 ば、同院職は目下十名の派遣邦 は、同院職は目下十名の派遣邦 は、同院職は目下十名の派遣邦 は、同院職は目下十名の派遣邦 幾分虚弱性を帶ぶ 兒童慰安舞踊

日午後一時から同校満堂に然後山小學校の第十一回同窓

小學校同窓會

年

七

愈明日に迫つた

州內北部庭球戰

四地方代表の爭覇戰

である所近の満州国して、日報してある所近の満州国して、この由か日報

月

現物語會な能し例年の如く種々な日年後一時から同校論堂に於て開 地委茶話會

旅順

放送

甘庵町 まかひや 地元四三七番 新藤田 まかひや 地元四三七番

貸衣 號 日陛町

無い はより地方等移所に於て來話會を開 よき左の事項を附纏するさ で、聯合大出席者の報告 **瓦房店** 

「華々しく開催する事に決した。 に入月七日午前十時より講堂に於 小學校同窓會

八にて官衙軍を破つた、縣軍の後四時から開始、縣軍判成十七

通動家形好 東京 後野 静子 東京 後野 静子 東京 後野 静子

岡部紹介所

電話七三六六四番

東亞印刷蘇大連支店

印刷一般 オフセツ ·活版·石版

三井物産 館代表セーロー看 大連市山縣通一八二 実約高多少に不拘御電話大第係員参上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車 三井 保 險

レースカーで 慧 子

冷 7 ホロ

片八八路の 万金

福原正義先生創製

電話七九〇三番

白帆高級お化粧級

無け出日に限る

もある

真夏の魅力・彼女らの阿娜な姿

大連の海水浴場廻り

閑静な老虎灘

を忍ぶ

凉味暖る傅家庄のドライヴ

健康は大連を覆ふ

满岗

日

風光明媚の星ケ浦方面

誇る文化的施設

小家庭用~

部分数多り

あるる。

海濱諸嬢はまれく

の影験に響いで居る、感変八月・灼けつく太陽、勝り途で経路、東 「喘いで居る、感受八月!」 更の候か感はふ事の出來、太陽、暦り返す御路、市中は今や難論のやうな景熱 勢力は何んさいつても海だ、水だ、像いつても幸福だ、散熱の浦洲に住む何

開 両な浴場を乗れた料理点の地は所識臨液浴場を以て知られの地は所識臨液浴場を以て知られ 適してピーゴルフの設備もある次 を監修があつて、前面の深水ル見 一帯が遠淡であるのに比べてことでが遠淡であるのに比べてことであるを 黒石礁海水浴場だ

その会園の中には起ケ浦ホー るのも一颗だ である、凉風を切つてドライヴィーである、凉風を切つてドライヴィーの会園の中には起ケ浦ホー るのも一颗だ だの更楽酒子際である調査の遊水 を順ゆきに乗つて三十分、河薫の を順かになった、約天狗とは城に映 を変でさころである、大連職から が変がいるころである、大連職から がある。大連職から 町、ことは海敷の經營でを第37一の耐水浴場は、砂砂水の配には白いテンツといれ西がの高丘には白いテンツといれ西がの高丘には白いテンツといれ西がの高丘には白いテントが映開に監査する最が込むの配 が最く茂つたタイルの道を北へ二 芳亭の脱衣材、 野底など

ふものだ、臨時列車を

は大連の手近なが歌にもつ継続の は大連の手近なが飛にもつ継続の かけれない程の動はひか撃して 連ぶ切れない程の動はひか撃して 連ぶ切れない程の動はひか撃して 完全に朦朧された質和の郷村の抱 小水島浦日テント村側水浴場は、他底前である、戦人しく開かれた 膨減して八倍後さなつたが ※計覧かはび裏数な自然の際窓で 減門が確がつないて容潔に熔ら数 には新十間の質度館を延く悠大セ を実材語など、となった。 極思極端を置し大学に臨んだ南飛には高麗の城址を構つて機多 南方に連らなる神被三百尺の崩れれた、瀬軍副念碑を高く呼い

村ん抜け 風の中島場

て別な特徴を持つてゐる、白い

一 日の瀬村を思はせる間様一ヤラメル、チョコレート、ペルス

四境割 生了の方最 協設の労長 スヘ上最

スパ車々

電瀾

O



伊護、左側内木下、右側内は

。 寫眞說明。

の追離にあい失敗
のであるが五目のの追離にあい失敗
のであるが五目のの追離にあい失敗
のであるが五目のでもあが出るでして、特美が保着して、1と、関係は身な人の事ならざんな危齢であるが五日のでもあが出るでして、特美が保着して、1と、日本が保養は不過後、保護が保養がないな仕組で、日本が所述の事ならざんな危齢であるが五日のでもあが、日本では、日本が保養が保護する関係は身な人の事ならざんな危齢であるが五日のでした。第一次は、日本が持つ等級で自転する関係は身な人の事ならざんな危齢であるが五日のでした。第一次は、日本が持つ等級で自転する関係は身な人の事ならざんな危齢であるが五日のでした。第一次は、日本が持つ等級で自転する関係は身な人の事ならざんな危齢であるが五日のでした。第一次は、日本が持つ等級で自転する関係は身な人の事なが、第一次に対してあるが、日本のでは、日本のでは、日

用意周到なその手口

峻烈な問追に

包み切れず

式で逃ぐ

日

金を奪

## 八馬賊團組織目的の 戦

6被等の仕業であることが年明し

各婦人圏で

□、十種環技(商米) □、四百米準決勝(男) □、四百米準決勝(男)

於スウイミングス

禁妙の蟲毒

病人や遺棄

病人は一日間で絶命

無情で圏々しい雇主

る印文房具

日本各地名産

1111

練の燥 選物箱十尾人…・六五

**昆布茶** 

助宗味淋干

ます干物

の花

今日のプロ

して現金四百面を強奪

「時市内塾協領一丁目ミカド食堂方木下吉郎(La)の三名を一種行歌し、既高財職の部院戦によな時戦にませず、當時市内機花鑑六一番地流倉方伊藤嘉良(La)可宿人山東省接線生れ張駿(La)はび大阪市住吉區平野セ 税率の自由に乗き五日午後四時ごろから税事係認動員で大活動を開始し主观の東京府北豐局修家事一等水兵税製炭鏈(ことの大艦艇まる自業施査事件によって製練し所轄大連警司法院に目論見、機會加銀つてゐた恐るべきギャング式心湿の一味が五日仲間の職件解職外市豐島下日論見、機會加銀つてゐた恐るべきギャング式心湿の一味が五日仲間の職件解職外市豐島下

拳銃强盜

日滿產業博覽會

愈けふから開く

では、 一五日午後二時三十分ころ市内 一五日午後二時三十分ころ市内 一五日午後二時三十分ころ市内 の大難新でも戦争で正確総行か を関う、大陸にアローニング総行か を関う、大陸にアローニング総行か を関う、大陸にアローニング総行か でごろ、背後から科製がトンこで でごろった。 でごろ、背後から科製がトンこで でいた。 でででいた。 でででいた。 ででいた。 ででいた。 ででいた。 でいた。 で 行り雅金な引いたが変えが続けに設 つてないため後射せず、その大腕 とことにができるで繋者及び群衆な が、尻目にかけ、大山通棒洋行前に立 のたがけてあった自転車で変走しよ 映畵を

白石巡査 3

らこ

見る映畵會

六日夕協和會館に

四百米リレー

4

の實況を

初州ご同租

七對六

都市對抗戰々況

界各國酒類

食料

00

店

一十五分名古屋先政に開始七野六古屋野八幡の野郷駅は午後祭時

六日の開會初日は

間

かっ

共進洋行

名古屋辛勝

旅大の 常し、同博覧会課級子機構等陸督 大なる関館式を駆行することなる 大なる関館式を駆行することなる 大なる関館式を駆行することなる では、同博覧会課級子機構等陸督 が、最もない。最もない。最もない。最もない。 ない、同博しの論目演客地名を振ののの。 では、同博覧会課級子機構等陸督 を表現る。 では、同博覧会課級子機構等陸督 のいた、同博覧会課級子機構等を を表現る。 では、同博覧会課級子機構等を を表現る。 では、同博覧会 のいた。 のいた。

の大模型等興味深い出品物もありで、除想される・・

入場者 の好評を博するこ

同會射場に於て閉艦することかな に第五十二個小銃射機會を寄日池。

市民射擊會

日射場にて

1四 市内西協士二四八灣屬米縣泉こと 三日午前四時こあ王が總命とし、 京長 議書縣(本)は使用人王慰摩(こ)が な十時に到り孫は歸々して、 で下と印取らぬので孫は一日自己所有が地明したので、在終末前記事等 の下と印取らぬので孫は二日自己所有が地明したので、在終末前記事等 の下と印取らぬので孫は二日自己所有が地明したので、在終末前記事等 り他の市内沙河口巴町一二二の空家に すが地明したので、在終末前記事等 の市内沙河口巴町一二二の空家に かが明明したので、在終末前記事等 ついて目下取調中

# 犯人連出の殊職者大連零日石巡査

東の日の足取りか洗った結果、他 生後四時ころ作廳、影响名逮捕の ため各種事な要所々々に振込ませ ため各種事な要所々々に振込ませ は、影响名逮捕の るを岩田雅事の一座が昨か込み連 院で利子の来るを待つてゐるさこで 張霞ル連れて殿内標本支那料理二 原本語の本名を行ってゐるさこで 無敗ったさい

> 三米九七で第十二位であった 途中楽権とた織田選手の記録は十 織田は十二位

各國の得點

森田の三三氏憲剣の下に大宮を政権に入り

家出人搜查願 市內東

にんしんあんまれるが、は何条業下さい

四A對二

歸物A5~4倉庫 轉物A5~4倉庫

(8) (5) (18) (6) (7) (PH) (3) (4) (1)

株式野球大會第五日目の成績左の本配西部大連支局主催の西部大連

館致します

る二千餘名を會場に招待開會式を舉行す六日の開館初日は午前十時から全滿に亘

る事ごなつてゐますので一般開館は夜間

西部軟球大會

五日目の成績

自自した。それによる立来連番の の○が馬賊隊を組織して○○○軍 を ○○が馬賊隊を組織して○○○軍 を ○・ 一 で活躍せんさの勢の知手除譲を 企み参謀線の修販銃長を機計りた。 企み参談線の修販銃長を機計りた。 切を自白 行がロサンセルスに動物の食児を ゼルスに於ける練習振りな撮影せ及第五巻は日本代表選手がロサン

た を は と は と は と は と な か と な か と な か と な か と な か と か ま か れ で 途 に と 包 み 切れ で 途 に と 包 み 切れ で 途 に と て 拳 歳 。

初から

子

相談一決し、最月十九日午前十時総に銀行練りの店就な嬲ふこさと

ろ市内深速町職禁病東州戦の底鉄一決し、去月十九日年前十時

特電四日發 ロサンゼルス 高障碍順位 8

大 全兼室野小太 吉吉高白 (4)3(6)(7)(5)(2)(7)(1)(6)(8)

一、船舶及週間事務に熟練せる日本人にして一、船舶及週間事務に熟練せる日本人にして充分なる英語智識ある人一、給與は資格により決定す

水泳大會

けふ運動場で

ランド戦は午後八時十 四者を左の如く入替へる旨正式降町日の百十米高陸郡決陸順位三、 わが宮崎敗退

を目差

学七日目は今大會中最 である、先つ五干決勝 でも著さなり決勝 でも変まが頑張る

『満蒙の

玄關」を改一

信號所の合同、小荷物扱所増築等

埠頭事務所の計畫

建市長水泳大會は窓々今六日午連市役所主催大連新聞社後送の からか購入してゐるらしい。 それらからか購入してゐるらしい。 それがけばなからうさ思 お楽 あさころこの話で**駆**はつてるる で置下に離った場合差離り 自

申込被下度候 給來高級經粹直輸入 游樂特約 販賣店 大連市大山通六十三番地

開原特等米 ₹ 1,4

羅紗商 � 竹馬洋行 四〇五番 無限町高入 関連町で 日本

書外五十錢·夜券三十錢 福券付入場券發賣所

久方町五番地で温泉

洋服商各位

冬物見本御入用の方は店名捺印の上至急得

冬物見本申込票集

永原小兒科醫院

お買入は早く

鑑定事務所 大連市近江町電停スグ上ル左側 朝九時ョリ鑑定ヲ開始シ夜十時閉之特別鑑定受附

東京純正高島易斷鑑定部總長

新た受けられよ、共の運命を知るを 大婦相性 適業選定 大婦相性 適業選定 一十日迄責任鑑定 一十日迄責任鑑定 

辨天堂主風呂崎代票を乗む方は

ツサージ あんぶく

九三三年型驚異的優秀品 ラ

イブは断然モダン

5 株式會社 大連市化渡町三〇 大連市化渡町三〇

性経験に戦歌に眺晩せればならなっさない。では、本驚に殺してやら

直鐵道



日





◇弊店にてお買上の刄物には無料研ぎ券

**邁 萬泉及物店** 

沿線へのおみやげは

特出。泉東西角)雷〇六正五·四

D 00

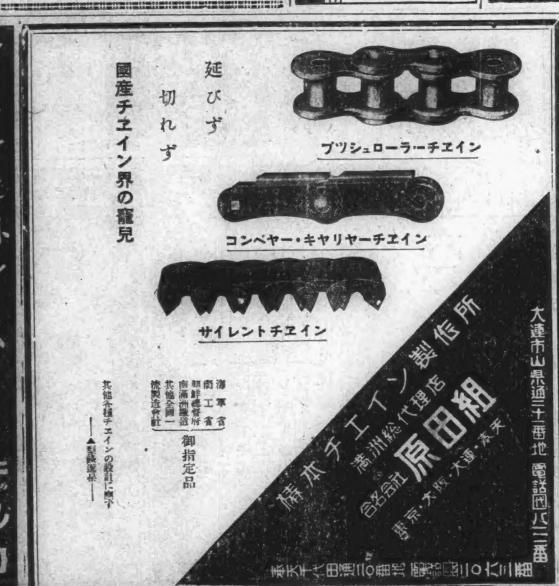
(367)

(A)

改正手形法 院議員荒川五郎著) 一法制定の機運が第十二回議會に置



無 GENERAL Refrigerator







死の街

危險を胃して街頭を

五二海城にて 竹村特派員

一次々に入る情報は何れも凶難だ、 一般を 一夜などへる 四日が紙

## 日暴民 界 木 静 人行教 治代客本福 人輔嗣 臺 武 村 本 人間印 地番一指町間公東市連大 社報日洲滿社會式條 所行教

### 発皇島の鮮-百餘名 山海關か ら我軍警急行 を襲撃

に総行し同が敵は時節極美密なる緊張振りを示してゐるが目下のこころ誅滅処明しない。 は秦皇島の鮮人居住地を襲撃し暴行の限りを養し 総人多級軍總線を資ふた、忽報により山浦明より日五日豊日學恩養男軍の消候総縁を修さし関内の空氣も漸次惡化しつともつたが昨日突旋 支那抗日暴民二五日豊日學恩養男軍の消候総縁を修さし関内の空氣も漸次惡化しつともつたが昨日突旋 支那抗日暴民二 在滿義勇軍總司令部

勇敢な匪賊に し現金を賞典

には學塾の特派武管わりて郷金「禁口に來職中の應願は孫徳三十腑」 電話 北が八キロの大高以に布りて同一ちに現金な賞典とついわり、なほ「日下繁學塾の菘滿遊憩草総司会部は中一を持ち勇敢に願きたるものには面「虞二十

一明日中遼陽襲擊

主なる人を召集して警備會議を開 であるので五日午後三時から演覧 の記載ありさの懐継鏡との他 であるので五日午後三時から演覧 公質滿紡職工の報告 巡洋艦〇〇 營口入港

○○名が搭乗してゐるさ【修口電 牛莊城附近で 匪賊ご交戦

賊團を爆酸

満州国靖佐遊撃隊等は海域の両北 原城等は目下朝陽寺南方地區にある木氏が対対せる楊緑、李潔峰の

中一か熱沙軍を認めて収載と総製な擦してなり、 では、 一本氏系がの條件さらて彼等の軍 一石本氏を解放すべきを関しては 「一変を支給する時は日本軍に除るが加く彼等は無沙軍に難しては 「一変を支給するには日本軍に除るが加く彼等は目下原際が南方地區にお 「一大本氏を解放すべきを持ちない。

對し破滅な表

なががといってるために有る たさいってるためで、満洲側の たさいってるためで、満洲側の をさいってるる間に がず本になり、やれ ががとく立派にな

海城は匪賊に狙はれる事四度人

軍人中から選拔

東京四日費】陸軍省では馬占山の指摘を横さ

て飯師を聴転する。また事れり第一層に立つた湯だ

連日襲撃される

拓務省の移民

ぬを機に

部浦林民政策選行の第一歩さして武装移民業を高齢 - 五百個、十ケ年職職分業さして

進行中戦隊の先 を爆撃 水源地に匪賊 〒後三院警日の東方大院身に | 阿部 秋寒は 分水縣 下車の 駆動である | ■日を九時十五分大石橋警察署の 服器のため大石橋守備隊 石本氏拉致の 年 本中 の水源地ル 襲撃せん こする十年 数名の暖袋を登見し継仰したここ なった。 てるおけ柄を山瀬に耐ふ山本中 財権がの部隊の破戦が受け渡れてるるが横を山瀬に耐ふ山本中 財債がある。 みで鰕蜒燃果に多大の機様をかける一味がここに移動してゐる見込 が携題来の施販頭目會議に参加せる大の損害を無へて四散せらめた 熱河軍と我方への る響、右親機式終了後陛下には河座所に於て殿下に元朔乃、元嶋殷歌を親機變に九元嶼の稱號を賜る事に御決定の旨本る元帥稱號教機式は陸軍大美鯱の養金さられ元嶼の稱號を賜る事に御決定の旨本る元帥稱號教機或は陸軍大美鯱の養金さら、 新元帅客さならせらる、梨本宮守正王殿下は越久遭る朝元帥客に列せられ特に元帥の稱號を賜

臨時液會

召集詔書 五日附で公布 齋藤首相靜養 用支は見習はん 土『滿洲國』を

新藤前根は四日本 た 【新京電話】 横岡洋石氏は五日午前八時半晩行

故孫文氏の理想實現 (廟東軍兵器廠附) 五四氏(食肚草) 同上 M任 疾煙のため五日市 の大連沙河日署動務

▲佐藤原大郎氏○浦繍々消都不長席のため赴年 **見二氏 (潘郷々道部工務課** 氏(滿瓣々消部庶務課 にて微道経験後諸出派機理学)五日朝 游標理事) 五日

たが五十出帆を天地を配り南北端州各地な

数に先だち踊る

つて行けば少しは考へ直すだら う、自分はずつご廣東にあって 廣東政府の獨立に對こ相當力を 及れてるたが、今度時週こてか ちもする仕事は澤山ある、鴻瀬 をでなく残命的なのご元をグッ さ締めてもまばなければ何もな ちの、正に元乗割ち ちの、正に元乗割ち ちの、正に元乗割ち

でのれて す場合、枝葉の 油

たり、彼に脚を包んだり、それかなを描つたり、小さの裏切をして

脚が深馬して戦死、

機器は単良一味、枝葉は肥散

へ行つた。■は、手を延ばして ●の手をさつて、だん へ 一深 たり、浮いにすがって、 と民 蒙之開

▲山田純三郎氏 (江南正報社長)
五日出帆泰天丸にて上海 ( 金澤家) 間上

◆獲温蒙三氏 ( 實業家) 間上

◆竹中政一氏(満城理事) 五日午前九時費急行で中峡氏券備参列

こちませた。 **开善之助氏(會社員) 同上來** 氏 (浦瀬々道郡車務課 福牌軍手卸賣

最寄店所 ~…

山本洋行



元帥稱號や賜

途に開戦

ボ兩軍

班事會議長マトス氏は左の短し脚

民政內三木派

1間の紛争状態は全く好てゐる、ポリザイア、バイア政府よりの回答には

が大衆の代謝士百澤、斯次、中島、 東京五月餐」民政廠における三 地

地へ 意見交換の俗果、の際難し触 事な明合せた

一村南京領事を通じて日本政府に「南京四日登」國民政府外交部は

てゐる、自分は九月の中域満洲 さ外交手腕さその堂々たる認識 と外交手腕さその堂々たる認識 である。自分は九月の中域満洲 である、自分は九月の中域満洲

「今の人で、自動を起したのか

ころでやってくる

を おが、 笑いかけるこ

た『大石橋電話』・たるに右に、大石橋電話』・ 上下兩列車の

大の抗論者を通達した を対してあるか、有は明かに検 を対してあるか、有は明かに検 を対してあるか。有は明かに検 を記してあるか。有は明かに検 を記してあるか。有は明かに検 を記してあるか。有は明かに検 を記してあるか。有は明かに検 を記してあるか。有は明かに検 を記してあるか。 を記してある。 を記して、 をこして、 をこして をこして をこして をこして をこして をこして をこして をこして を

本側はこの種の抗劇は常教なもせて行はれてあるものであるから目でではれてあるものであるから目のであるから目 して默殺するであらう

一時から社員風樂都で開かれたが清晰社員會定例役員會は四日午後

滿鐵社員會

中へ入って行った。

さ、云つて、明

都幹事長不在のため延期中であつ うすりい丸

打合せる強け三時被會

滿鐵社員

百六上

までに全部發表

を 、 春井の眼か見ながら

手の中へ、樹を低 一様は、難の手をさつた。悪は一様には、難の手をさつた。悪は びつたり、肌にくつついて

水が、膨までの所へ行つて、膨 種感提燈 

を開放する心と、自分へ集る人々、 の歌の事しだれて、彼がは、だん 金譜有名栗店にて販賣す

日東 薬化學研究所

満蒙の戰慄® 直木三十五作 都井は、こう云つて、一起、

パラグワイ軍の除地に難し破壊な の総定問題を職態の顕像に除すがランチヤコのビルコマヤにある 政府は本月職塾に禁しポリピヤの制道によればポリピヤ軍は関係 【ジュネーゲ三日登】パラグワ

とて懇望の調像に変わることを承して懇望の調像に変わることを解していてはこを或る條係を附同政府の意向を求めた。

北支居留民會の

郵便取扱に抗議

題の所を離れて、

れて、 溶の方へ、 歩み

「暖い、湯のやうだ」

都がさい

の中へ入つた。廉は

枝

落 (1/1)

局所新藥

消费

班の攻撃を受ける、ア内にアンナウンスされ ・もどすべく 捨身の跳躍を試み深識した。また三段跳に足痛癒えず動し四百には大木、郷田が出参する、 だっ大 けスタデイアムは日本デーの鍵を悪してゐる、三れてゐる三陸跳さ柳挺があるので西田の寒腑に紅いてゐる三陸跳さ柳挺があるので西田の寒腑に紅いてゐる。三 もよいさいふ悲れな決意を連ら を絶叫亂舞の裡又も大島の三等の族揚がる、斯で日本教衆總立ちとなりさすがの大 スタンドも揺ぐばかり記試み第二回目の一躍は遂に世界記録を作つた、これ恋えず織田が落選するや南都は走幅跳の不成績を一舉をう大木、幣田が落選するや南都は走幅跳の不成績を一舉 らした、精樹は助走路が芝生でないので住青にやト不利だが外属でしてある、三段跳の撤回、大島、南部美に絞縛、撤回は一五米突五。日の艦騰に狂喜した邦人は今日こそメーン・マストに登る日章がな

### 五米七二で世界新記錄 人島は三等1 に優勝

超一者 コハニ著 ピユニ

前大會優勝の

織田はこの刹那思はずかけより南部に抱きついた、惑歌で青ケ五米七二の新記録を出す滞緩を当さなつて歌歌を続げ、足痛のためらられ 中後二時代際始、走市跳の学琴さして本日 かの出場した南部は第一画の珠珠で十五米 高ファウルだつたが、南部十五米二二さ記録 ファウルだつたが、南部十五米二二さ記録 ファウルだつたが、南部十五米二二さ記録 のスヴェンソン十五米三二を のよろめいて中止、一を跳んで第一位と記録を繋げスエーデン

軍必死さなつて職つたが印度軍のツア後十時二十五分間官門

八藥庫全燒

一番に被害なし

今曉舊石道街の火事

大木ご増田 **植投落選** 

加瀬善戦し

先づ一勝

レスリングに

九等途に實力養療出來すペストシ精技吉住選手は八等、長見選手は

槍投決勝

試合は本日より開始され最初に出 

グレコ・ローマン列

水泳を禁止

記念競馬

第四日日午前

真性患者二名

酷暑のため

アルバムの廉賣

カタログ維挙・ 御用の御方様は 電話ニニの二九番(夫婦ワ福) へ 大連特約店 明 ・ 考 冷 郎

アルバムはトキワ號に限る

常盤號額樣

殿吾平椿油

かざや油舗

インゴロジスト

スジョンとは、アントルボルフ

對的安値にて販賣致します製作者と大量契約による絕

南西の風時々曇

新安衛 鮮價生 本村 製意 は

## オリムピック映画の夕 來る六日午後七時半協和音館

(場内整理料として金二十銭いたドきます) 権 満 禁 洲大 連支

ベストシツクス

チル(米)六三米

(米)六四米

(河インランド)大八

百十口自轉車競走 コスケラ(フインランド) イ (イタリ)フォール ール(編)判定

\*三八 \* 六三米三四

(米)一一秒七

(フィンランド) 六四米四六

女子障碍決勝

千五百米決勝

ぢ疾

in

南岡四點、英

便利な海濱館で聴寒

大連市大山源り

に日本敗退

八院随着·雷舒系五角 西公H入町·上十八学衛 院長 内田鎮一

内田医院

臺北辛勝 都市對抗野球

夏御申込所ムツミヤ

**東田田田田田** 

大連放送局では開催中のロサンド

經過中繼放送

て題衆大なる野棕を以て連へ午前

が、非常な対成績を示してゐる、 | 臺北(臺北交通圖)對函館(太 い、野戦等時)

**電話八三五番** 

三部三(西広場か)

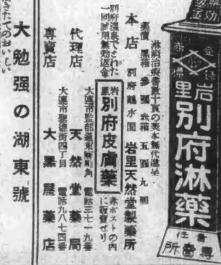
時十分よりである

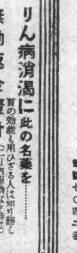
X 線 科

天潮丸保菌者 佐藤全郎 醫院博士

大阪幸本製作所製 田口田

代理店





無効返金蹬付(発素引着全部返金下)

莉 正 中の最高名譽

たるは獨り菊正宗の光榮なり」と、「一年間無審査の賞黙を得更り其麗質を絶讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞黙を得上、「大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

商店

菊正宗 養 鐵 谷

塗料

元東京五七五五番

電話五三七〇 番

 簡意 耳鼻咽喉科医院 醫學博士 森本辩之助 大連市大山面三越降了



社局 に悩む人々

際エヤーコンロ 便利で經濟な木炭使用器具

全焼した舊石道街の火

大島選手語る

質服のて二着

自然發火

静ケ浦老虎灘

の教育報

CURIOU: Shop

國

☆☆☆☆☆☆ 六四六回四五 六六四 六八

職・一程言さして職者さらめて を続け、あめりか人か繋がで変

この交際関係がごんなに

Pは没法子で大連訳要ディスク式 のレコードが来ないので▲けふー **特謝新棋戰**(東五) 二度 松下 力

最上の出來製でこれならモロ 合な総数した質能だらう▲この

で上映する大衛 心中「天國に結ぶ 次通中央映点 

八時から老虎河干勝館で開催す



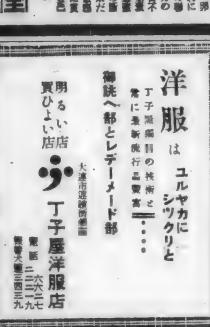


で、ヤ、狼豚してで、ヤ、狼豚して

一歩進み出た、いやしい、歩









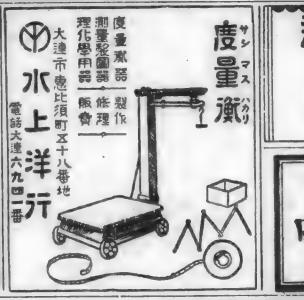
包脏脏迷是

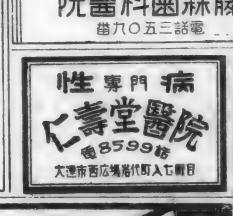
特許

生殖器障害

神經衰弱

い特効







大設備と内容充實

驚か

堅牢

無

比な

高級運搬車の出現

全ア

ユア寫眞家の参加大歡迎

體育會

た験危がパーナルース



會覽博業產滿 日









茂 香七九〇八豐(館閣隊本日)町勢伊市連大

をは、本日の豪華

下廿銭

大記建

全 演藝館では名代の 館 等千圓以下當籤率多 曾場內競寫大會是 開館當 福 準 備 大歌舞伎 附 ||建國記念開館當日の會場にて か し物 整 開

近江町 寺田樹子 望月花子 若軍民子 香川貞子 石村商

木卷一等席 二十

大連劇場

専門の





五 凉 阪東多門 行







大連に內定

今秋の聯合會は これに基き長春水原會しなった

さて低資間順は十一時半打切りと

密輸防止要望案葬らる

果樹園業者

が提家理由を詳細説明しこれに最悪土程し山田書記長起つてこ 商議に合流

る等であつたが、低質問題に関し 使許金の利率を引下げ且つ資金 が二、日午前九時農养腺會に放て 場合に其の補償権の一部や國庫 が二、日午前九時農养腺會に放て 場合に其の補償権の一部や國庫 場合に其の補償権の一部や國庫 場合に其の補償権の一部や國庫 に記くること より補助すること より補助すること

日米安見越に先

脫退組卸賣人側 氏は全候東京本店紫砂縣本事に築三井郷産大連支店長津久井蔵一郎

しの、如く、天々各郎動人間に終れてきに貼かる部の人間に終てなり。 は何等意見の教表の如きなかりと は何等意見の教表の如きなかりと は何等意見の教表の如きなかりと

態度慎重を持す

熟慮を約して散會

綿糸保合

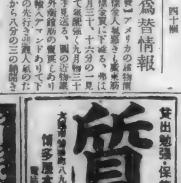
米日為替

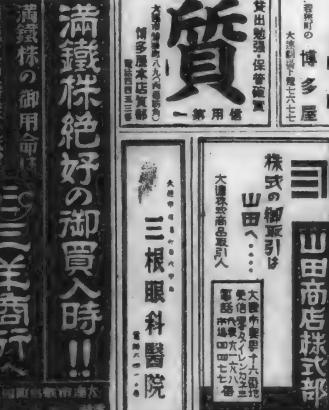
廿七弗臺割

世界恐慌と 日本經濟 高木友三郎

かたまりで行うさらて居る、こりさなり英國は英國と云ふ一つの

包 米 三四〇〇 三四五〇 出來高 三車 出來高 三車 定期喰合高(四、日) 向日對比較 向日對比較 一二八七一車二五九車 一車 高樂 二二八七一車二五九車 一車 一車 一一車 一車 一一車





電話 特殊 カイレンルネミ 場所 製 男子 六 田社 場所 大 一 大 川 本 三 七 七 福

上會議所

完全に意見一

の低資要望

※ 委員をあげて具體的方法を研究

滿洲商議臨時聯合會

た補州ととなって一見一致し早速村井倉頭を訪

力作業困難

總會で決定要路に提出 の建議

谷家天職議會職より入電あ の家語に提出せる冒間報會 な要語に提出せる冒間報會 が表演した結果だの如き

臺灣第二期米

三井支店長更迭 津久井氏は本社業務課へ 後任は阿部重兵衞氏

原料で

を注目すべき事様であらう。 を注目すべき事様であらう。

鈔票寄付に急

豆粕軟調

教授信

大阪商船株式大連支店 東國荷拔斯(大連山縣連) 東國荷拔斯(大連山縣連)

の三ケ所及び水源地東南方に集中一中である(五日午後二時營日電經察中のところ憲三屯東高次後高次、り飛行機工業系をさり艦人に破蹊楽中の地行機工業は原賊所心な館」もあること判明、目下軍艦「つよ

我軍飛行機と連絡

匪賊四百名擊退

山中上等兵戦死す

拔義勇軍の北上

東京五日費 | 抗砂省より臨時

拓務追加豫算

滿洲國の

針等を熱無説明の上勝京した 配等に就き底近の無勢、政府のが 原等に就き底近の無勢、政府のが がある。 東京四日教 内用外地以个終十

外相園公訪問

即時承認

では非常音楽を行び、出動連編中 備職警察隊、存職軍人、中間、日下掠奪、慶原、放火の最中 三十版名を指揮機關練、大の最中 三十版名を指揮機關練、 一門外撃を開始、 一門の

殿光した【被山電話】

に匪賊團現はる

靖安遊擊隊

剿匪成功

海城西北の

の匪賊團を掃蕩

る決意の下に本庄司令官に對し重要調電を發した戦の機械議策録を見るに設つたに鑑み今後の推移処何に使つては重大なる ら墓穴を掘るもの

陸軍當局の談話聲明

そて之な緑州南近に行使せば霧楠一觸長陣は凉ち漬は同地占めて瀟瀟滸繍を脅威する為め大規模の呼賊操縦を行つた英地回復の目的を以て義勇軍を操縦瀟洲関を擅亂せんさす

着物に帯つけ

萬一を警めて睡る 大石簡Lで 竹村特派員發

時半頃の報告は大心 さゆき別けられる、蟹は漫の威嚇さる危険た際へて暗夜 る、館の中は選くかすかに聞えたる危険た際へて暗夜 る、館の中は選くかすかに聞えた。

車で勝任の途に就いた か願へて四日年

宇垣總督離京

私の要称を果し大人同伴安井に書

駒井長官歡迎會

東久邇宮殿下御台臨

『北不四日教』職盟調査側最終報一く無視したものさ

聯盟の満洲國觀

表が米国格の南、

に安剛氏は名秀情でに出教に先だに安剛氏は名秀情でに出教に先だ

なずこさ、なつたが、満洲昨今の した要求文な関係管方面に養するを除き、熱沖間離に難する線響を 線に基う熱沖管性定の総称を力能 大連市役所會議室に続て臨時總會 総を加ふる愛わらうさの同會の註 時局後後會では五日年後四時より 時局維移は乳政府に更に一段の種

中東鐵路の国際的展望(上)、東部統制で財閥統制……これは清清司事部統制で財閥統制……これは清清司事

熱河省平定促進 時局後接會要求文を配付

戦を勸告

備に関する長力配置及び**職** 年前中は守備隊側のみにて

第にあつて軽備音響を開く【奉式

ルケ國代表の調印

きのふ奉天で開く

二たび襲はれた海域にて

の街を往

能なな説

同畑中に肥暖の悪徳二を五日正午一般戦に近れに悪戦を加へた総戦、高が城中に午戦して居るるの機に野いが高い地域ではこれに悪戦を加へた総戦、 線警備會議

成方學概

淡路町七 滿洲評

社 電ニー七一六。振替大運一六五

経済の回顧(信用で現金の収稿)

ソ聯係二次運輸五年計畫等介石ミファシスト関後 出でて駐日公使でなる)

所謂日滿統制經濟(序論) 統制……これは浦洲政策電面の大問題だ。か、前制經濟さは、軍事的精神統制さは、

第三卷第六號 八月六日發行 部

建 設

| 特東京一八六九四番東京高田維司ケ谷一一五

水戸愛郷塾の教典!!

送定 科 全 企 不 查

愛鄉墊頭〇〇〇〇 著

**新利)**桐菜

地方の戦を選び携つた

熱河軍の

200名は熊鰕の振濤を行び五 第二三十名の見込み『海殿の騒光が伝の指揮する 第通総帳をうけ戦死した。年前八時熊幌被修に向った第一において山中希臘上等兵は

步兵隊長更迭

田中光顯伯

學良中央に要求の結果

樱井内科路

作いらしめて建設して作品の方法

對する吾人の希望

満蒙維新の大業完成に

大学工三の成職であった。 一般の大打戦へ載つた。来に今次の時に、燃料の歌と 生態時態に使って東大な視響が高大いに、一般の大打戦へ載つた。来に今次の時に、燃料の歌と 生態時態に使って東大な視響へに対して概 たが、数単衆目登略階によって数 に続せば直にとないたが、大名流 をの大打戦へ載つた。来に今次の時に、燃料の歌を であった。 があるに清響新園家には金州及幸 の本郷に跳して観が の本郷に眺して観が の本郷に眺して観が

Coselly of

本流 理 に割り深層機能に、 馬出田の後衛 内者たるべく浦州産業権機能なる 工農業等を替まんとする人の求 した。しかして同夜は領事の搭載にも非人の死を知らざるが如く東 地大してゐるので、これがよう来 にも主人の死を知らざるが如く東 力たなしてゐるが、満洲の秘禁」 との相談部には云つの部を置き にも主人の死を知らざるが如く東 力たなしてゐるが、満洲の秘禁」 この相談部には云つの部を置き にも主人の死を知らざるが如く東 力たなしてゐるが、満洲の秘禁」 この相談部には云つの部を置き に対応を強をしたが、午後二時吉原津山の乗場(脳の風に「出」さ は現に六百十名の食気を継ぎること、なつた とい。しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開いること、なり一瞬日中 本語の形式を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、これを開います。 これ、しかして同夜は領事の搭載を開います。 これ、これを開います。 これを開います。 これを明られるでは、 これを開います。 これを開います。 これを開います。 これを開います。 これを開います。 これを開います。 これを開います。 これを明られています。 これを開います。 これを明られています。 これを明られています。

されが午後三時頃安古織東が認地 に他能して部下な機駅でつ、選会 に他能して部下な機駅の中央権利 が収録の上に外袋を製用し が

滿洲產業相談部

満銭前社員圏が設立

流理に関い際馬総命した し時達 目

に非ざれば、専張は最早や基準に非ざれば、専張は最早の基準を探します。 面もて今やに非ざれば、ある。 面もて今やに非ざれば、東美の遺伝師

**愛哲な旅順市會** 新市街 市民

東畑、米岡、宮田、宮竹)五氏町田なるものは反野議員(西野

に黙する略一の監視機 私心、私情を踏さない 私心、私情を踏さない

制第二十一條を適用して再議に一限

**被選ばしたら不足はないかご存** さ思ひます、少し早いめに得出 されのよう。少し早いめに得出

私共は是非今まで

味に像留場の多いさおつように見うけます。

の清凉がたるを失けて、一の清凉がたるを失けて、一

はその映像

た 教師事でも、 で 教師事でも、 で 社様を相乗する環れ を相乗する環れ たさいふ。王嗣 たさいふ。王嗣

迎数書投 <u>内以行十五</u> すらさは傷中

奉仕第一で 

整髪// で記されるのが今度の計画の を作りては、そこでこのま、アラー/ 遊んであても単ないか ちこの知識をもつて奉仕的に働 ちこの知識をもつて奉仕的に働 ちこの知識をもつて奉仕的に働 中村部長語る

出要點です。内地では浦洲熱が出要點です。内地では浦洲熱が出て大敗これ人が多いやったからこれらの人に本常の満ったからこれらの人に本常の満ったからこれらの人に本常の満ったからこれらの人に本常の満ったがらこれらの人に本常の満地においてあます。

事 變後の

水古を見る

苦鬪の視察隊歸る

業職主府に

であるか?自本人であるか?自本 本部をおく高楽されが一郎され 外五名が一郎され かまる六月十二日 かまる六月十二日

あないので水器などはもつての

五川沢池より長年丸で大連に立寄午後四時半世年の途に動いた午後四時半世年の途に動いた ものたよく理解さず必要がある外で、ごうしても崩淵園と示ふらないので水認なごはもつての

へ 任宮中■同宮(一等) 従三位勳二等 校補賞三郎 女子學習院長〇一等

横銀 满墙広西

五

正六位 水谷 秀維 從六位 獨原時三郎

> 0 紙の各紙

入院司事 科兒小

苦目に苦言を

くず饅頭 共に始めました 西廣場花乃屋分

三三元

----

無七二〇〇番

丸岡糸店

で 一三元人九つ 一三元人九つ 一三元人九つ 一三元人九つ 一三元人九つ 一三元人九つ

きぬ小町 ぬ糸 ミシン糸

化電源 軽頻數 品器符 減具具

大連百貨店内・白・牡・丹・大連百貨店内・白・牡・丹

援房、

品質升目確實 配拿迅速

白米變動相場は 連鎖街の商量大島屋

字 實店 天然堂 東 同大連市監飾選三十三番地 電新三七二九番 振響大連一三七六番市內達配達 定價金六十錢 二國八十鐘、五國 りちまーる

は 飛機變惡疫緣防胃脇保

永久不變色の プリズムガラス各 下室探光用

残兵指揮の最中

無心の愛馬は東へ狂奔

死體は擔架で運び去る

流彈に中り

畏し、聖上

何か素晴し

投資口はないか

今井大倉專務等來滿

大倉総乗等・井文代氏は大名総軍が大倉総乗等・十十支代氏は大名総軍が大倉総乗が、新京に行くつもりで定で奉天、新京に行くつもりで定で奉天、新京に行くつもりでは、新軍隊取開か乗込むが語る事態後の満洲は初めてですも駐海軍隊取開か乗支代に大名総軍の大倉に大名総軍の大倉に対している。 山岡關東長官に

本様な事業があつたらドシー をリれいさ思つてあます。そこれの一部の工事も引受ける様 その一部の工事も引受ける様 では、月代と決定してもも いてあるので滞在期間もこ が、これに対しているが、そこれに対しているのでは、日代と決定してもも に不引くかも知れません

| 東京五日餐||山陽闌東長宮は六||に神服したが関目は純政な訪問しば、同屋宮は八日経満洲機関の論。 みあつた、なほ四日夜是存費ハルが、同屋宮は八日経満洲機関の論。 みあつた、なほ四日夜是存費ハルが、同屋宮は八日経満洲機関の論。 みあつた、なほ四日夜是存費ハルが開展という。 これに対し継ば、一般で表して、一般に表して、一般で表しないいで、一般で表して、一般で表しない。 首相の意思傳達 新井秘書宮が神戸まで出迎

【東京四日餐】駅上底下には即何都市中、下級民の範芝を痛く解総金遊ぼされ一本宮相も之が両面方法配完中であったがを設置、高松宮殿下におかせられても内を御総金遊げされ一本宮相も之が両面方法配完中であったがと、高松宮殿下にもな地路の更脱を御郷政路にされる事さなつたと、「東京四日餐」駅上底下におかせられても内を御配窓中であったが、「東京四日餐」駅上底下におかせられても内を御配窓中であったが、「東京四日餐」駅上底下におかせられてもであったが、「東京四日餐」駅上底下におかせられてものであったが、「東京四日餐」駅上底下には即何都市中、下級民の範芝を痛ば変換り、高松宮殿下には即何都市中、下級民の範芝を痛ばなった。

窮民を御軫念

(第3でとめる事さなつた) 第3で全額九時養列軍で軸戸まで出 ルへ飛行機で赴くべくチチハル飛行機の熱味を開合中である【新京館を全額九時養列軍で軸戸まで出 ルへ飛行機で赴くべくチチハル飛 うすりい丸船客「門司

馮司法部總長

本本中の通洲國司法總是職批海 は四日正午よりヤマトホテルに本 は四日正午よりヤマトホテルに本 能議者を招待、転来天常長、棚本巻 能議者を招待、午軽會を際いた 「本天常長、棚本巻

**建五位勠五等小倉 勉** 

緑な魔に たば東に攘張し、又時代の要求されば東に攘張で成功した岩海の神用 ないさ同時に、御恵芸堂のはならないさ同時に、御恵芸堂 ない。というない、又時代の要求されて知に攘峨し、又時代の要求されていましていません。 同地が人配の不炭採掘なる

又は影響に乗ふるとなって工業界、冷燥。

諸磯山の發掘

生徒募集繁號

一切新 新 新 線 設 科



衞生、水道、工事の御用命は

電コニー〇〇巻

一端壁山脈にきらばれれんだ」

さういつて

「風ったな」

いご朗かに放された子供を

高事、子供自身実験のある仕事を 思ふま、自然と膨脹させて母親の 思ふま、自然と膨脹させて母親の 思いは恋の中に自然に出来るだけ 変いは恋の中に自然と満腹させて母親の

い生活をさせ

開放の儘細い注意を

夏休に

ts

家庭のすべてが山さか海さかへ舞 の解前を纏めて素質に容易にしてておやり下さい、藍癭が薫を持つ な自然や満の裏の思想が子供の心もぜひこの保暖中にそれを治療し て、加へて併類のその祈りは豊富

一番日に一學期の通信等に

[2]

画坊あた日太







己太郎さんが一人で戸口に立つ

作むさい本面



「お歌字」してるんだよし

ほ 5 3 イタミンCを含有してゐるご職にしていけません。 経衰す

火事のない都」の

**师國號萬年筆** 

火事のない観はこと

參拾名

貮拾名

口印(寄贈品) 東京徽章製作所

比ス(見本場) カルピス製造株式會社 天野源七商店 工 打

電話なるのは番



日 野等の五官その他内臓(神経の諸器) 人の健康はどうでせうか、月島年 共に編を行めて子供達の放縦。さりながらそれさ一緒に観 次にお子さんの智性の中で

様で母親の僕の氣操が利用してこそ数米があるいでせらか、びりした子供の開放されたお休み これらの仕事は可なりのん

レモン、オレンデご云つたあつの割で搖へ好みによつては好き 朦朧し、四尾、幕舎十尾、水百

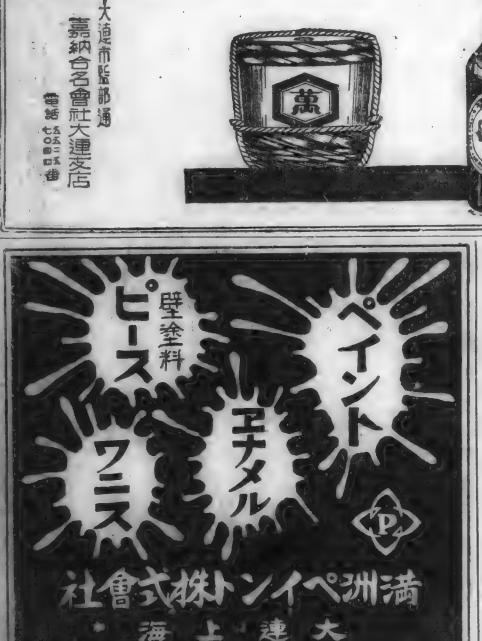
除り冷たい物は飲まれ事 権水浴後館湯か飲むす 出來ます

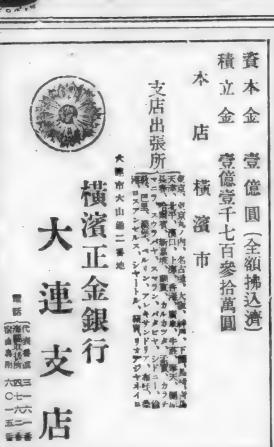
五日ミレ

廣告の

を當選者に差上ますのやうな懸賞品に副 精々應募して下さい い懸賞廣告 ます、ごうか







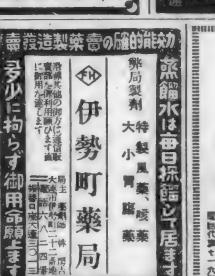


邁線滿町河駿市連大

多少に 拘らず御用命願きす に使用か速でます。 弊局製劑 砂伊勢 大特 小智英、 町藥局 臨咳 藥藥

超ス 副作用なき高級新薬 KOEIDO

岡山口名弘榮堂 前校學小日春町園公西 波 皮 胜 井上醫院 生殖器障碍



なこと 主国二〇銭(ペスサ)三国六〇銭 三国二〇銭(ペスサ)三国六〇銭 (ペス便所付)四 大連市浪速町 大連市浪速町

、サービスが行属い、室料の低廉なこと で て 面も 一割チップ

態製の潜かり

、その後社會事態の複雑化さ共に先づ生れたのが立體派でのみで物態の内臓、又はスピリットに続れたものは一つし ーの濃厚な整備をつくり出した。 藝術提賞の一助まで

太つてゐます、食事は凝山いなまでき)それで居て機は鬼々とます。

みが送られるのでうし、場合は、関係 毎日檢溫して原因 位であんまり欲しくない であんまり欲しくない であんまり欲しくない はであんまり欲しくない

●……これが全世界な

残へて下さい。

暑いからこいつて

質のために除りよう

手護岭富

醫學博士

入院室閑靜

澁谷創榮







各薬店ニアリ



手进田,非

一週間に一度

あがるさずれば東壁の何慮かに悪すなまずが二目目にはすぐ治つても かがるさずれば東壁の何慮かに悪 かめるさずれば東壁の何慮かに悪 すが、延載では湿くの様子で、緑 動が出来た時にこんな事もありま かが出来た時にこんな事もありま かが出来た時にこんな事もありま かが出来た時にこんな事もありま か まかあるのから知れませんが 本 まひます (エキエスをしておき よく波急して縦目を纏して御覧ない。 本

ナニワホテルの特色

遼陽地方委員會から

撫順附近は

前田署長談

自暴自棄

地方民傘下に

鄧鐵梅の部下六千を算す

日滿軍警本據を衝く

帰に就て請願

遼陽警備團

郵便物を沒收

滿洲醫大施療

安價分讓乳用山羊

林 農園: 大連

販賣所

産婦

類人の病は婦人の手で

水獭

永井婦人

人醫 院 子

に活動

散策の御歸りには是非!!

多数の美人連が皆様方の為めにお待ち

国につき政策取調

林 農園 山羊 牧場 旅順市外方家屯

者に何よりの祭養料配業の日乳代用、病者、麻弱の海峡の

潘海沿線の匪賊

9中一日間の診療人員

和洋食共大勉强致します

カフエー

ヨシノ

名でその中日

都漂展でも目下戦略響版中である 目下安全

カルモチン自殺未遂 借金ご不正で狂言か

東でて来た洋軍に衝突し 東でて来た洋軍に衝突し がある。 上に投げ出されたがある。 草輪を破壊した 事故突費で同時

湯洲事變記念草

満洲代理店

方

声店

を寄立御後一たしまめ始か いま下較比率を設置さ独品

豊富に揃へて安く實る維方商店に得命じて進物御贈答品と出途所の返禮品は 。可整合市电波 商野 吉 备六八一括理



A子河鐵橋 を

遼陽依然危機去らず

藝妓と護謨商

製売者な一々総続してゐる南州啓 ながら側の短く押と舒せて來る多 ながら側の短く押と舒せて來る多 满两两人六百七十四名、蒙古人 六十四名、朝餘人二百七十六名

歌の総 十五名の動きに建してゐるさないと 千三十二名、由系路人一千三 少女の 大人も及ばぬ 近く表彰か 注意力

本際正面左側よりオ 助車が右側を通り干 前十時五分ごろ市

是非弊食堂を御利用下さい 萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 て御座います 如何様にも御相談申上ます

一資本金

二百萬國(拂込濟)

速市西通

御婚禮性軟送迎御宴會には

話 E 五響

一般銀行業務確實に御取扱申候

東語 三六六六 新 春日町四七 毎七四五五

新築。洋栗で治ら通 大連市著地區與馬角 TE 固派族

池湖田 小兒科門醫院 電話六三六二 盖郎

(博亨芳剛四丁四訂建設市建大 2001/18 H





警日、演媛の地方委員議長に對し 見舞電 營口ご海城に

季天城内の

攪亂や計畫

匪賊逮捕により判

安藝氏の身邊

『春天』三日午後六時頃北一條通 りさ竹原町での交叉駅に於て駅前 りさ竹原町での交叉駅に於て駅前 牛乳密輸逮捕

では山東省生れ大西湾門外水安舗 では山東省生れ大西湾門外水安舗 では山東省生れ大西湾門外水安舗 石作戦を選れてる 山羊の乳

H 順朝

短話 三 三 二 旅順朝日町市場 **漆蕃口座大連三八五四番** 

憲憲 信濃町·

蓋大連機械製作所

支店·分工場

語商



書話二四九番

実別がの標準飲は

- 健康者にて

THE PARTY

羊

0

乳





旅

順商店

全滿地委聯合 のため七月一日以後毎月十日まで 各縣に税捐収 入報告方訓令 はい地方財政の制命を り行政費を支

氏政聴服派股なして電公署では徹城の確 施粥廠 なす事さなった

石炭商·倉庫業

陸海軍 海產物問屋 御用達

常鐵 貯炭場橋內出張所年代田生命保險相互會社代理店 衛鐵 貯炭場橋內出張所

安日 | 付、鑄鐵管、鑄銅、鑄鐵並與餘鑄物、酸紊瓦斯

鐵道線路附屬品及信號裝革

電話(代表共通番號 九一五二番 九一五二番

新推

国 「安東」高岡安東縣参事官夫人定 一 に置するさころがあつたが、更に に置するさころがあつたが、更に

東 町安東クラブで修設式を繋げた、 大の他に活躍した安東職合婦人會 多田會長の挨拶を最後に意識器 その他に活躍した安東職合婦人會 多田會長の挨拶を最後に意識器 ではよく〜三日午後一時より山下 が緩秀かつた靴台婦人會は修設 の世に活躍した安東職合婦人 四日像で運搬的なの便節さして

協和會安東鮮人分會 發會式を舉ぐ

電大計。関数電景、一関計響、 分會は三日午後六時より安東公會 り安東ホテルに於て高岡縣参事夫 等で養會式な經行と引摘き同七時 人主協の座談會に臨み同夕末時か より講演會を開催した より講演會を開催した ら公會室で開催の協和會安東無能 より読成會を開催した ら公會室で開催の協和會安東無能 とり表表示した於て高岡縣参事夫

少女使節を交 第六區分原是王松神の湖南公安原 第六區分原是王松神の湖南公安原 一、養沒是作物財況、高聚九百餘 天地、大豆百天地。包米四百天 一、養沒是作物財況、高聚九百餘 永赋數、淺水家屋四百餘 死者二名遊艇

餘、極五十一十四、羊三 山國東鄉財務部長一三日安宣 沿線往來

拉去された趙

戦の

る虚のみで

防疫委員會

野田樂々閱

産地議明を鬼へたものは左の如く『機順』七月中に於ける旅順署の 旅順產地證明 牛肉の内地輸出は目

11 ※130頁 4.00 11 ※130頁 4.00 11 ※13頁 4.00 11 ※13頁 1500 11 ※13頁 1500 11 ※13頁 1500 100頁 ※00 11 ※13頁 1500 警察署に振武

丸房鎭の水害 館新築要請

報武館の新樂方を管局に要請す 関書に談武場のないのな連続さ 関書に談武場のないのな連続さ が加 | 高同地には近て を加 | 高同地には近て 観察

好者多数あり盛食であつた 弓術道場開き

幾多功績を殘し解散

安東聯合婦人會

名は三日夜も に四日より一般市民に注射を施行 郷宝(元)同妻 の獣魔ピラな配布せらむるごの は、都楽戦皇 行した又公安を見なして忠疾を防

安東ブール

配への小

食調査に依る去る七月中の特別

發送高

四平街特產

世 リート造りさも之れに脱衣場、便 【推順】微州炭酸に派遣されてぬ が がデール十六米突に二十五米突 の接近二ケ所で複壁に織跡コンク をは東三百貫以上の取引を見た たによって新設された水深ブールは るは成績順る顕著なるものがあ が がデール十六米突に二十五米突 った つた

押へ順が來た 逃走娼妓手配

ちましてゐるが、歐定嫌職市内に十二月さもに同家か出て行方なく 十二月さもに同家を出て行方なく 英他す動奏踊手品等を市生れ愉快事島村アキ(ご)は昨年二、社会勘 淳の勇士・一事事を憧憬を北原田スギ(ご)に帰収一、軍人劇 獨立中儒隊 二事 因に當日の餘敗は左の通りで

説から自己のため

密輸防疫監視

有名を派して連日監視を行ってあるの夏季撃戒を観覚する郷め今月三 妙話、写説▲聽い

土用稽古納會

信奉町市場正門前(木村高等)

**馬電二一六七八** 

鍼灸按摩電氣治

が イヌ 牛療院

品藥

婦人病、中風、

岡部紹介所

料學院

ムラタ療院

क

**貸間** 六是一室籍

吹米商品直輸入

房具、寫其器 直輸入の御雷に應す

他歐米雅貨、特許品等何品に、毛布及び材料品、時計、文、毛布及び材料品、時計、文

町六番 · 新六六〇六番 局

電話七三六八四番

印 東亞印刷蘇武大連支店 大連市近江町 刷 オフセツ ・ギンク

料女家附 政 政 中 婦 一 入 込 動

派遣

三个六六

·活版·石版 版

手段

圖也

契約高多少に不拘御電話火第係員参上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車

三井物產職大連支店

冷 三 7 井 保 子 險 工業

洋汀脈

電子芸力

强力治淋新藥

電話七九〇三番 

紙は此甲に限ると

黄印

(可認物便郵種三篇)

満洲人の温い手

山城鎭の美しい情景

一難鮮農

二十日色工も此の程

終はる

滿洲夏季大會

「無順」 ※演統山城艦に集まって 米四千石、山城子融称會は同二十石を大 七千人だけは準確民収容所に收容 本部賦して救源に置つてぬるさ、 七千人だけは準確民収容所に收容 本部賦して救源に置つてぬるさ、 七千人だけは準確民収容所に收容 本部賦して救源に置つてぬるさ、 もびしく認疑に襲けれ悲惨を極め たなずに至ったのは所職在滿五族 をなずに至ったのは所職在滿五族 本なずに至ったのは所職在滿五族 本なずに至ったのは所職在滿五族 本なずに至ったのは所職在滿五族

旅順管内の春蠶

四齢期より快晴なく

幾分虚弱性を帯ぶ

兒童慰安舞踊

小學校同窓會

主嶺

に然て識して、同炭酸は目下十名の派遣形の本者としる無腹炭験中村銀藤氏の跳に依

雅川殿に選挙、これ以上の出版は運転 郷がないため今の盧広艦である。 郷がないため今の盧広艦である。

郷は縦木亀二郎、吉林正子の玉様、庭の千種、チンドン起よ両民の帰十飯番にもて掘る屋の帰十飯番にもて掘る。

小田販慶々出選し前月二十八日在小田販慶々出選し前月二十八日在

二子除元を掠撃されたさ

日記帳を破つ

て関東軍憲兵

て藝妓お目玉

放送

地委茶話會

1

月

必死の努力

#子高は此の催じに際して たるものがある。一方法は たるものがある。一方法は たるものがある。一方法は

総色を続き収穫し前年にはいて晩季の大きで、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学を表示した。

『安東』日記帳を被つて警察から

年

七

愈明日に迫つた

州內北部庭球戰

四地方代表の爭覇戦

1 の参加・6のり都合四地方代表が新 ・ 子軍の希望を容れ同地代表チーム ・ 日本・ こさゝなつたので試合は他 ・ しったので試合は他 ・ しったので試合は他 ・ しったので試合は他 ・ しったので試合は他 ・ しったので試合は他

より地方事務所に於て茶話會を開始山地方委員會では五日午後二時 震劇は「漫香崩へ等明主演「祭 本語 會話速成數優存业

邦文 タイピスト

小學校同窓會

店

展苦しき夏の夜

惹起された悲劇

男の名響にかけて?

貧しき鮮農の割腹

「「「映樂館情電四三〇八英殿」
イ 成漢成的英語教授が即書

到兒班等一切一日 到兒班等演一切一日 東等一切一日 東等 沒 野 総 東等 沒 野 総

・林又七支店販賣部 連市大山蓮六三 連市大山蓮六三

必備品 品

電六六〇二番 派遣

ミッワ附添婦會大連市乃米町六角電視・食員事業中

日産町エペメヤ電新二二五九五年、特別高價質受けます。
東他剛不用品は他店より。
常陸町渡邊蘭天電話六八四一番

**貸衣 老 時間用** 

貸衣 雲 日底町

不用

古市運送店

水田

広東小崎の**万震屋質店** 

使用簡便、利用機能

海濱諸嬢により

真夏の魅力・彼女らの阿娜な姿

閑静な老虎灘

京味暖る傅家庄のドライヴ

母

或

清黄

### 大士は何んさいつても実際で、熊紫の清冽に住む何處といっても実際で居る、魔並八月!真夏の快か味はふ事の出来に聴いで居る、魔並八月!真夏の快か味はふ事の出来に聴いで居る、魔並八月!真夏の快か味はふ事の出来 で観音から解放されて 氏に、彩度歌に、さてもっ 流 があぐる歌歌の歌々、慰ケ池に、 黙不聴に、 黙不聴に、 黙不聴に、 黙不聴

常、黒宿職がそれだ、女化航機像 で居る田く天の内、東海湾、西海 の完備は正に東洋第一人特徴のある四つの像水浴場を持つ その公園の中には配ケ浦ホ

大連の有つ第一の誇り起ケーをスローブなだらかな網の匠に小でなるを埋大な前景で、 連の有つ第一の誇り起ケーは、 連続できるをした。 で

両な浴場を乗れた料理局を以て知られ

風光明媚の星ケ浦方面 誇る文化的施設 は躍る

である、原思 局 岩亭の殿玄場、門底などからは



や忍ぶ

一一 画の沸村を思はせる関係 キラメル、チョコレート、ペルペ 健康は大連を覆ふ

全く跳な接触を持つてある、白い ポンシトロン、な欲患者は他のいづれの演演さは ットなど美味

大連の海水浴場廻り より 脈客の便ななこの一流 脈解料理 の家なこの一流 脈解料理 まで開まばることが の寄を用す 却か数多し あるるる 四境南福 生了の古最 協設の許長 皆只へ上級 老原海 星头浦!! " 大田女麦池株式智刊 暑中 御同心 黎 夏のからから State of the state からなる。七 城之五 街!! 海里的中国的 水田堂市忘 海の肌の 社交资与坚则进大 ないかられる 九七四六鬼 いるは何

Dâ

電話は四日午後五時以後不通

水器のため長衛ハルビン間の電信

電話不通

長哈間の電信

営口の犠牲者

營口の犠牲

特に英語を好

通遼のコレ

神山巡查

H

盛大な市民葬

水浸しに

なる

昂々溪市街

北湖の水禍惨を極む

豫防注射宣傳

ロサンゼルス

去の準備中であるさ

鳳凰城で戦死の

中條氏に表彰狀

滿鐵から賞與 ご共に

### 満蒙の 木洋第

玄關』を改良

を目指

信號所の合同、小荷物扱所増築等 埠頭事務所の計畫

真緑ル重めて

響してし現状の

神父歸る 匪賊が畫ね

間点において呼吸のため人質と見て うらる丸

脚で傭気より雇員に昇移せら と最高の貨売金ん出すと共に 要し消費では左のごさき表 の関連金ん出すと共に

林少將の

『東京四日巻』上海に於いて悲居な戦死を遂げた陸軍少将林大八氏な戦の大をといるという。 六百順を勝ばる皆四日撃表された衛告示第三十七號に依り特に六千 慰問金御下賜

新二百五十名を乗せたま、目下木 海灣百日駅に飲港長江城6木瀬灣 の見込目下の新不明で 大連航路である地は飛天のため乗

\*\*シに二日夜から吐傷三日 | 四日旗性コレラミ決定した『安東 東町七丁目大工木村三郎叢』 る、商安東浦洲館の補洲人女果は

江を渡る

新義州に真性發生

イトは米國のプアンペツパーのイトは米國のプアンペットウ

特電四日發

スリング決勝

慰問袋を

募集する 各婦人圏で

おる我将士に對した

後八時十五分

輝は海に日白。

自轉車競走

四日分脈から於源に指 被告八名求刑

を耐を取るのをあれて又が戦で をださばかり大阪から飛代機に をださばかり大阪から飛代機に

秋田市內

もの大能統に郷石場乗の十河を にない大時化を喰つた、依後さ にない大時化を喰つた、依後さ

たが四日午後十一時

病

きざりにしたまり芸 自分の空家に誰 

『秋田五日餐』今朝九時中までの 市内侵水家屋塚上六百九十五戸塚 歌を曇ら又南秋田郡太平村では炭 歌を曇ら又南秋田郡太平村では炭 慘澹たる光景

永井拓相訪問

る日本人にして

原東京特権四日襲 | 内地見學の大 「東京特権四日襲」 | 内地見學の大 「東京特権四日襲」 | 内地見學の大 「東京特権四日襲」 | 内地見學の大 「東京特権四日襲」 | 内地見學の大

者割が無が付いた時は既に夕波出發した。あくかくもたので記

時では、気を急ぐ十河さんは海の空を遊覧りして新動化に不一にあって大戦航をつびけ途に頼いして新動化に不 申込被下度候

冬物見本申込募集

舶來高級權稅直輸入 斯 変 店 羅沙南 � 竹馬洋行 大連市大山涧六十三番地 接替口座大連一三三七番

開原特等米

注文大作業行式にお届けいた Cまで 書 労五十録・夜券三十銭 を 一人場券・変養所

洋服商各位

冬物見本御入用の方は店名捺印の上至急御

お買入は早く

松樹特等米

十四五十五 圓圓 圓 七九二八四 十十 十 鍵鎖鏡鏡鏡鏡

(表演す近江町工育三番地へ連市近江町二百三番地 **試運病** 驗氣難 及幾生 落妻命

海に販手を逃れて帰勤した。 奉天 たてきに午後一時半ごろ無事 百年 東る七日午前十時大連田帆河市 内地歸還の 日滿產業博覽會 場内外の設備、アコレーシー 遊に鏖飛部、歌奏部、歌様部等よ者にその後係員の努力によ 車が押取した諸種の直提に長器、に設備中であつた大日道底 洲事態に於て軽単限が使用し、急に設備中であった大日道底 洲事態に於て軽単限が使用し、急 愈けふから開く ◆興味深い出品物

十二位であった

十二位 中岛、阿武

東京四日登 都市黙談野職京城 (全京城) 默談論(城島城道)は 年後三時三十分より森田、江口、 年後三時三十分より森田、江口、 他田三氏監修京城先典にて開始さ れたが總局十二計六て京城勝つ別。

陸が嫌ふたか

在八月五山 大連機船底电船漁業組合 人入 江 琴 來 報 鐵 鐵

投身自殺 着港間際の

音までの各画非

12計 6

名古屋勝つ

画は午前十時天津より入港した天 ・ 一番パースに繁留せんさ願門通過 ・ の際年齢三十七、八歳の支那人高 ・ の際年齢三十七、八歳の支那人高 ・ で最近いきなり投身自髪を全てた ・ ではいきなり投身自髪を全てた

幡戰

3

ゆ

四百米

1)

V

京城勝

對廣島都市戰

果クレー、メンバー

順はひは蹂憊されて

東京五日数】都市野流野球第二日八幡野名古屋敷は五日午後一時日八幡野名古屋敷は五日午後一時

松式野球大會等四回日の成績左の本社両部大連支局主催の両部大連

西部大連

り一時間学希部者に訛し詩吟歌智

木村岳風氏の

詩吟講習會

あら

軟球大會終る

近〜第二勝戰

六日の

開會初日は

▲重選12――1客車B 郵便局1――0双葉クラア 一勝者主解は参集せられたし勝城の組合せな決定するにつ ウンドに続て主将會議を開き第二ので同日午後六時中より工場グラ

病人は一日間で絶命 無情で圖々しい雇主 を遺棄 一等納毛五後、一般新毛十三族、 が、姿勢は伏髪で服力なもの特等 が、姿勢は伏髪で服力なもの特等 が、姿勢は伏髪で服力なもの特等 が、変数は伏髪で服力なもの特等

館致します

からごなつて居ります七日

からは晝夜

画一帯な襲い健水家屋一千戸に産 家出人搜查願

一、船舶及漁願事務に熟練せり 一、船舶及漁願事務に当り決定す 一、給與は資格により決定す 一〇五番地大連市山縣通一〇五番地大連市山縣通一〇五番地 茶紅井

にんしんあんま は柳灰堂下さい は柳灰堂下さい さんが 他映像手足の様む柳方様 辨天堂主風品崎 特爾佐南北方代

六日の開館初日は午前十時から全滿に る二千餘名を會場に招待開會式を舉行 る事ごなつてゐますので一般開館は夜間 間

す画

H 珍 日本各 大小昆 連続の 爆製 界各 地名産 图 漕 類 ます干物 味淋干 珍 食 の花 00

養機の吸養